







株式会社アリスは、サイバー攻撃防御の最先端を行く CloudCoffer と 総代理店契約を締結し、本格的に販売活動を開始

2019年9月10日：株式会社アリス（本社：東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル10階、代表取締役社長：小林 昭伍、以下 アリス）は、2019年6月17日に、AI技術を使ったセキュリティ製品で躍進中の CloudCoffer 社との間で、日本での総代理店契約を締結し、ゼロデイ攻撃を含む各種サイバー攻撃を検知・遮断するゲートウェイ型製品、CloudCoffer の市場調査を行ってきましたが、2019年10月23日～25日に幕張メッセで開催される情報セキュリティ EXPO への出展とともに、本格的に始動することになりました。

■ 製品の特徴

CloudCoffer は、カーネギーメロン大学 CyLab の、世界屈指の AI 技術によって生まれたサイバー攻撃をゲートウェイで検知・遮断するための製品です。ネットワークレイヤ 4～7 での攻撃を検知するもので、既存の WAF や IPS/IDS からミラートラフィックを得てトラフィックの中身を確認します、WAF や IPS/IDS の代わりにネットワークの出入り口で攻撃を検知・遮断するような大きく分けて 2 通りの使い方が可能です。

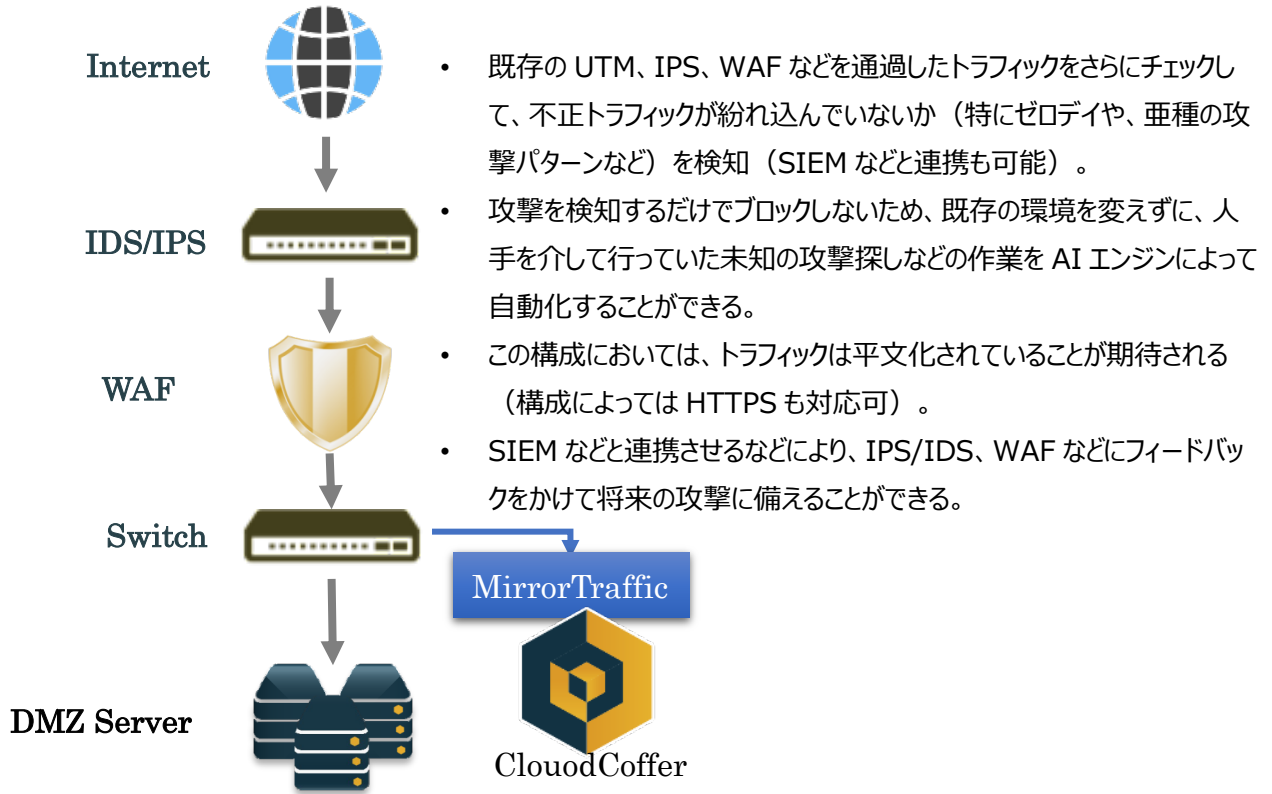
従来型の製品で使われているシグネチャーマッチングなどの技術に頼らず、15 万か所に及ぶハニーポットから得られた膨大な攻撃サンプルと、最高位の技術を持った 200 人に及ぶホワイトハッカーによる攻撃によって鍛え抜かれた AI エンジンを使ってトラフィックを検査するため、以下のような特長を持っています。

-  ゼロデイ攻撃、既知の攻撃の亜種、難読化された攻撃などを、特別な設定なしに導入したその日から確実に捉えることが可能。
-  導入にあたっての、煩雑な設定作業などは不要で、短期間で稼働させることができる
-  従来型の製品のようなシグネチャーのアップデート、パッチなどで煩わされることなく、メンテナンスや管理が非常に容易である。
-  攻撃文をそのまま記録しているため、テスト環境に対して同じ攻撃を再現することがボタン一つで簡単にできる
-  オプションの Sandbox を使用することで、エクスプロイトだけでなく、新型の Malware なども高い確率で捉えることができる。
-  オプションの Sandbox は、環境を刻々と変えることにより、疑似環境では動作しないようなマルウェアも問題なく動作させることができる。

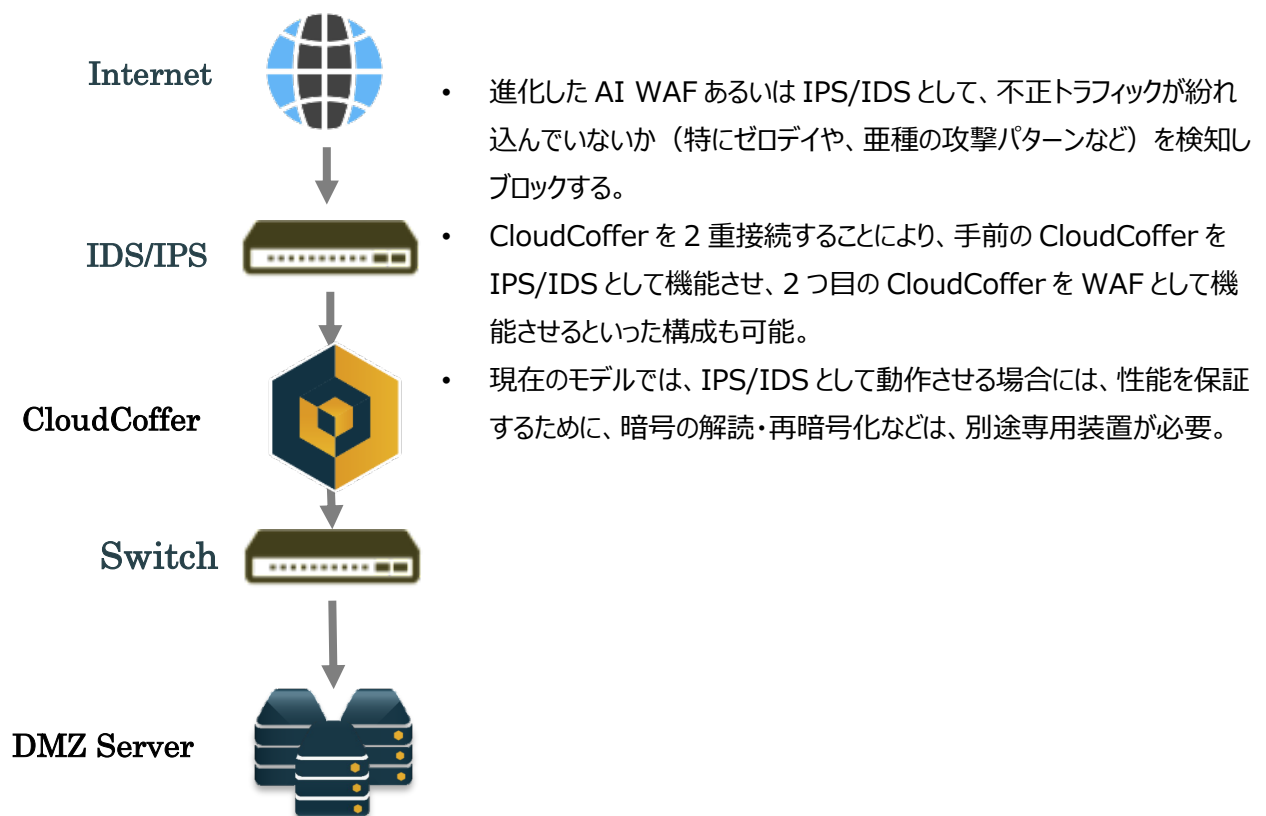
■ 代表的な導入形態

CloudCoffer は、お客様の環境に合わせて様々な構成が可能ですが、既存のシステムをあまり変えたくない場合によく使われる 1. ミラー型、従来の IPS/IDS や WAF などの置き換えとして使う形態 2. インライン型、クラウド型 WAF のような使い方をする形態 3. Reverse Proxy 型の 3 種類が多く使われています。

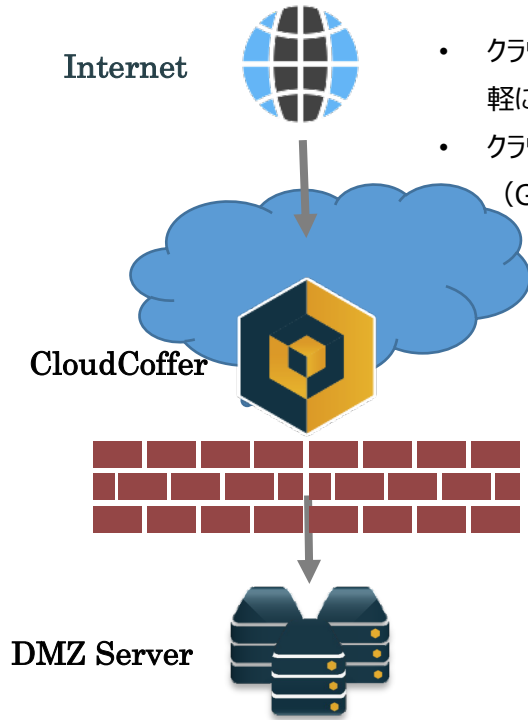
1. ミラー型



2. インライン構成 (AI WAF)






3. Reverse Proxy 型 (Cloud WAF)



- クラウド上に CloudCoffer を Reverse Proxy で配置することで、手軽に Web システムを護ることができる。
- クラウドの種類は基本的に問わず、国内事業者による各種サービス (Google、Amazon、Azure) との親和性も高い。

■ 販売形態

CloudCoffer は、以下の 3 種類の形態で販売されます。

-  アプライアンス : 5 年間の使用権付きのアプライアンスを 2 種類用意しています
-  仮想アプライアンス : お客様のサーバに仮想環境を準備していただき、そこに 1 年間のサブスクリプションライセンス付きのソフトウェアをインストールさせていただきます。HA など構成については、各種対応可。
-  クラウドタイプ : お客様指定のクラウド上に、1 年間のサブスクリプションライセンス付きのソフトウェアをインストールさせていただきます。また、弊社提携先の国内クラウドサービス事業者のサービスとしても提供しております。

* 詳細につきましては、株式会社アリス AI セキュリティ事業部までお問い合わせください。

■ ■ CloudCoffer について

CloudCoffer 社は、台湾大学、カーネギーメロン大学マスターコースを優秀な成績で卒業し、金融機関・政府機関などのセキュリティコンサルティングで実績を積み重ねてきた、Ray Chiang 氏が 2015 年に台湾にて創業した企業です。セキュリティコンサルティングでの豊富な実績を持つ優秀なホワイトハッカー集団、カーネギーメロン大学由来の AI エンジン、世界中の 15 万か所に及ぶハニーポットなどにより、世界最高峰のサイバー攻撃検知能力を持ったゲートウェイ型製品の

CloudCoffer によって、急速に成長しつつある企業です。

URL: <http://www.cloudcoffer.com/>

■ ■ 株式会社アリスについて

株式会社アリスは、時代に適した情報技術に貢献することを目的として 2001 年 6 月に、現社長である小林昭伍によって設立されました。技術者派遣、製品販売を主業とするアリス本社、インフラ・ネットワーク・セキュリティの構築を担当する関連会社のアイ・エフ・ティ、ソフトウェア開発拠点となる子会社のアリスベトナムを有し、総勢約 340 名のエンジニア集団です。AI セキュリティ事業部を 2019 年 8 月に設立し、CloudCoffer やセキュリティコンサルティングの RayAegis 社などのセキュリティ関連ビジネスを強化しつつあります。2019 年 10 月 23 日からの情報セキュリティ EXPO にも出展することになりました。

URL: <https://www.aris-kk.co.jp/>

■ ■ 情報セキュリティ EXPO について

株式会社アリスと株式会社レイ・イージス・ジャパンは、情報セキュリティ EXPO に共同出展しております。

日時： 2019 年 10 月 23 日～25 日

場所： 幕張メッセ

小間番号： 8 - 4

出展内容： CloudCoffer 及び RayAegis による脆弱性診断及びペネトレーションテスト

事前アポイントメント：以下のサイトから展示会での事前アポイントメントが可能です。

■ ■ 製品に関するお問い合わせ

株式会社アリス AI セキュリティ事業部 多田・浅山・高橋、山田

TEL : 03-3340-1053

Email : new-sales@ml.aris-kk.co.jp

URL: <https://www.cloudcoffer.jp/>

■ ■ 本件に関する報道お問い合わせ先

株式会社アリス AI セキュリティ事業部 青木

TEL : 03-3343-1053

URL: <https://www.aris-kk.co.jp/business/#ai-security>

■ ■ 登録商標/ライセンスについて

本プレスリリースに記載のある会社名、製品名は、各社の登録商標または商標で、それぞれの所有者が商標権を保持しています。